

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

地域精神科医療に貢献し、さまざまなサポートを実施する。外来から入院、退院から地域生活までトータルサポートができる医療機関を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	医療廃棄物の減量を前年9%減を目標にする。	年間廃棄物量 2024年 7,448t →2027年 7,200t
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	地域社会活動への参加と医師による地域座談会ほかスクールカウンセリングを継続する。	実施回数 2024年10回 →2027年10回
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	臨床実習生(医師・リハビリ職・ケースワーカー等)の受け入れを行い、学生の教育、医療従事者の育成に貢献する。	専門学校実習受け入れ数 2024年16名 →2027年20名

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。**(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

地域精神科医療に貢献し、地域住民の安心安全な生活を医療の立場からサポートすることにより、患者及び家族との信頼関係を図る。また人材育成の立場から各教育機関との連携を密にし実習受け入れなどを積極的に取り組む。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	医療廃棄物の減量化に努め前年実績の1%減を目指す。	熊本市に提出する年間廃棄物報告より目標を定める 2020年10,100t →2023年10,000t
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	医療廃棄物の減量化に取り組み、目標は達成できた。	産業廃棄物処理実績 2023年8,000t
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	地域住民への医師による地域講演会のほか、公認心理士による学校でのスクールカウンセリングを継続して実施する。	医師による地域講演会及び公認心理士によるスクールカウンセリング 2020年5回→2023年5回
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	医療専門学校への講師派遣は2か所に実施している。	講演会及びスクールカウンセリング実施回数2023年5回
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	専門学校臨床実習生の受け入れを行うとともにそのまま就職に繋げるなど、医療従事者の教育及び雇用の機械を提供する	専門学校臨床実習生受け入れ 2020年18人→2023年20人
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	医療専門学校学生の臨床実習受け入れは継続中2024年受け入れ数は2023年と同数程度になる。	2024年10月末時点で20名の臨床実習受け入れ

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績を数値を用いて記載してください。**